

令和7年度看護教育計画

県立病院看護部 教育目標

- 患者の多種多様で複雑な健康上の問題に対処できる、看護職を育成する
- 価値観が違う患者の個別性に対処できる、看護職を育成する
- 得意とする自分の専門領域を持てる、看護職を育成する
- 多様化する社会のニーズに対応できる、看護職を育成する
- 医療経済を考慮し、効率性を踏まえた看護を実践できる、看護職を育成する
- 専門職業人として役割を自覚し、チーム医療を実践できる看護職を育成する

県立始良病院 教育理念

一人ひとりの看護職者が組織人・専門職業人としての役割を認識し、精神看護の実践能力を向上させることができるように学習の機会を提供する

令和7年度 始良病院学習目標(個人)

- 自己目標を設定し自己研鑽に努める
 - 研修会(院内外含む)に2回以上出席し継続的な医療・看護の学習と振り返りを行う
- ナラティブ等を通じ自己の看護を振り返る。

令和7年度 始良病院教育委員会目標

- 看護教育計画に沿って研修会を実施する。(ラダー別出席率100%、)
- 部署の教育計画に沿って学習会を実施できる。(年6回以上)

分類	ラダーレベルの定義	月 内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	教育委員会		14日	12日	9日	14日	18日	8日	20日	10日	8日	19日	9日	9日
ラダー1 担当 (6・7)病棟 新人教育担当 副看護師長	職場で指導を受けながら看護実践を行える	(教育担当) ・振り返り研修 (副師長教育) ・オリエンテーション ・新人研修 ・精神科研修プログラム① (4/24) 別紙参照	・チェックリスト提出(5/1) ・振り返り研修① (5/12)	・振り返り研修②(7/14) ・チェックリスト提出(7/1)					・振り返り研修③(10/20) ・チェックリスト提出(10/1)				・振り返り研修④ (ナラティブ) (2/9)	・チェックリスト提出 (3/1)
ラダー2 担当 (6・7)病棟	自立して日常看護実践しチームメンバーの役割を果たすことができる	・倫理研修 ・ナラティブ				倫理研修	倫理研修	倫理研修	ナラティブ発表	ナラティブ発表	卒後2年目事例検討 12/8			
ラダー3 担当 (3・8)病棟	看護実践モデルとしてリーダーシップを發揮し、後輩を育成できる	・倫理研修 ・ナラティブ				倫理研修	倫理研修	倫理研修	ナラティブ発表	ナラティブ発表				
ラダー4 担当 (3・8)病棟 副看護師長	看護の専門性を追求すると共に、組織の目標達成に貢献できる	・ナラティブ ・倫理研修				倫理研修	倫理研修	倫理研修	ナラティブ発表	ナラティブ発表				
担当 ラダー1と同じ		ブリセプター研修	ブリセプター研修①5/12		ブリセプター研修②(ブリセプターの役割について)7/14				ブリセプター研修③ 10/20				ブリセプター研修④(振り返り)2/9	
共通研修	看護研究 担当:(1・外・5)病棟	看護研究の基本 (久保園長)	・研究計画書作成研修(添削指導)6/20			・倫理委員会	・看護協会	・県立病院学会発表	・日精看支部研修会				・看護研究 2/13か20発表会 ・座長()	
	トピックス研修 担当:7病棟	⇒児童・思春期に関する内容で複数回実施予定。												
	シミュレーション研修(看護倫理) 担当:(3・8)病棟												看護倫理に関するシミュレーション研修 (グループワーク)	
	CVPPP (インストラクター)	実技①	座学①	実技②	実技③	実技④	実技⑤	実技⑥	座学	実技⑦	院内トレーナー研修	振り返り①	振り返り②	
	身体拘束実技 (認定看護師会)			マスター試験①	研修会①	マスター試験①	マスター試験②	マスター試験②	マスター試験②	研修会②	マスター試験③	マスター試験③		
	看護補助者研修 担当 副看護師長会			医療制度の概要・病院の機能・個人情報保護・倫理・守秘義務・接遇		医療安全 感染		・看護補助者業務の知識と技術 ・日常生活にかかわる業務					・看護補助者業務の理解 ・一年振り返り	
マネージメント ラダーI 副看護師長	自部署の看護管理者とともに看護管理を実践できる	・看護管理するうえで必要な知識を学ぶ企画 副看護師長	・新任師長副看護師長オリエンテーション (総看護師長)											
マネージメント ラダーII 看護師長	自部署の看護管理を実践できる													
マネージメント ラダーIII 副看護部長	トップマネージメントを担う一員として看護管理を実践できる													
マネージメント ラダーIV 看護部長	病院全体の管理・運営に参画すると共に地域まで視野を広げた看護管理を実践できる													
その他(委員会研修)	担当 各委員会		・医療安全研修 ・救急蘇生(BLS)	・感染研修					・医療安全研修 ・褥瘡 ・医療機器	・医療ガス ・医薬品		・医療安全 (年間まとめ) ・記録(監査結果) ・感染		
公開講座 担当:副看護師長教育		精神科看護 プログラム① (4/24)	精神科看護 プログラム② (5/22)	精神科看護 プログラム③ (6/26)										
役割	司会	8B	1B	3B	5B	6B	7B	8B	外来	1B	3B	5B	6B	
	書記	1B	3B	5B	6B	7B	8B	外来	1B	3B	5B	6B	7B	